

令和 6 年第 3 回定例会一般質問

No.	質問議員 氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者	発言 時間
1	殿井 堯 (一問一答)	1. 過疎地域における ライドシェアについ て	2024年4月より、日本型ライドシェアが一部の地域で始まった。この事業は自家用車活用事業と呼ばれ、道路運送法第78条第3号を適用し、国土交通省が指定した地域において法人タクシー会社が申請して行う事業であり、おもに大都市圏や観光地におけるの運用を主としている。 それに対し、道路運送法第78条第2号を適用して行う自家用車有償旅客運送は「過疎地ライドシェア」とも呼ばれ、自治体やNPO法人等が運行を行うものである。しかし、現行の制度では交通空白地域に限となっている。 交通空白地域とは、半径1km以内にバス停留所や鉄道の駅が存在しないこと、タクシーが恒常的に30分以内に配車されないこと、一般旅客事業者の営業時間外であること等、条件がいくつかある。 有田川町の過疎地域ではバスの本数や営業時間が限られており、また、急速な高齢化により、移動手段確保に町民は困っている状態であることは誰もがわかっていることである。 このような状態を解決するには、有田川町の実情に応じた事業が必要なのではないだろうか。制度改正を要望し、自家用車有償旅客運送制度の導入など思い切った試みについての見解を問う。 また、生活面だけでなく、特に交通手段が少ない地域での観光面におけるの取り組みについて考えを問う。	町長 副町長 担当部長	30分
2	椿原 竜二 (一問一答)	1. 道の駅について	国土交通省では、2020年から2025年までを「道の駅」第3ステージと位置付け、「地方創生・観光を加速する拠点へ」進化するため「道の駅」を核にした「地方創生」および「道の駅」の持続可能な安定運営を目指した取り組みを推進している。本町に4つの「道の駅」があるが、目的と実績は。	町長 副町長 担当部長	60分
		2. ポップみちの活用について	第2期有田川町まち・ひと・しごと創生総合戦略では、ポップみちの有効活用を中心として「ポップみち活用事業」や「ポップみちイベント開催支援」を推進するとされている。これまで行ってきた取り組みと、今後の取り組みはどのように考えているのか。	町長 副町長 担当部長	

No.	質問議員 氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者	発言 時間
3	森谷 信哉 (一問一答)	1. 道路の維持管理がしやすいようにライブカメラの設置を	1. 道路の現状確認や災害時にいち早く確認するために、遠隔操作できるカメラの設置を 2. 国道や県道などの積雪がひどい場所、および毎回地域の住民さんから要望ある場所の状態確認するため、カメラの設置を要望する考えはあるか	町長 担当部長	40分
		2. 防災・減災対策について	1. 県・町管理の谷や小川について、木々や堆積土砂などの問題のある場所の把握はできているのか 2. 国土強靱化政策にのっとって今後の整備計画は	町長 担当部長	
4	栗山 昌之 (一問一答)	1. 水道水検査基準と水道料金について	P F A S の検査について実施しているか。水質保全の検討はしているか。水道料金の基本使用量は10 m ³ だが、10 m ³ 以下家庭はどれだけあるか。独居老人も多くなっているのでは、7もしくは8 m ³ を最低使用量にしてはどうか。	町長 担当部長	60分
		2. この夏のクーリングシェルターの計画は	この夏に本町はクーリングシェルターは設置したのか。設置していない場合はその理由を示されたい。今後の対応計画は。	町長 教育長 担当部長	
		3. 寺池（防災公園）の経緯	都市計画の策定から都市公園の計画における寺池の位置づけと防災公園への変更と寺池の購入にかかる時系列による計画の全容と県の条例違反であることが判明したあとの今後の計画を町民に対して説明されたい。	町長 副町長 教育長 担当部長	

No.	質問議員 氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者	発言 時間
5	増谷 憲 (一問一答)	1. 図書施設の指定 管理について	1. 図書施設を指定管理にするという具体的な理由は。指定管理の自治体は多くない 2. 9月議会の補正予算審議のなかで図書施設の指定管理に移行するための債務負担 行為で見直しや疑問の質疑が相次ぎ、かろうじて賛成多数で可決されたが、この ことへの認識は 3. 5日の総務文教福祉常任委員会で令和7年4月から実施といわれたが、問題点が 払拭されていない、性急すぎではないか。タイムスケジュールと住民説明会はど うか 4. 事業者は全国展開している6事業者の中から決めると思うが、先行事例で視察に 行ったところの事業者名はどうか 5. サービスは落とさない、プロが行うから任せられるというなら仕様書を議会に提 出を 6. 仕様書など、プロポーザル提案に使われるいわば「企画書」は誰が作成するのか 7. 問題点の指摘、本屋でない、図書館は指定管理になじまない、司書の専門性、人 件費の抑制や雇用期間の抑制、蔵書のコレクションは恣意的に廃棄などならない か、図書選定、障害者サービスは、町外にある本社や町外からの雇用では税収面 で違いがでる。指定管理事業者は指定管理による消費税の発生、利益を生むのが 目的	町長 教育長 担当部長	60分
		2. 図書施設を町図 書館条例に統一 を	1. 図書施設を町図書館条例に統一を	町長 教育長 担当部長	
		3. 関西万博に子どもを連れていく ことについて	1. 関西万博はカジノリゾートづくりが本命 2. 小・中学校等の遠足・修学旅行についての通達についての認識は 3. 通達から判断して「万博教育旅行」はその趣旨を満たしているか 4. 「小学校学習指導要領・特別活動編」の遠足・集団宿舎的行為の留意点の事前調 査と打ち合わせができるのか 5. 会場の危険性と教育旅行の問題点 6. 学校では判断ができない。教育的意義の不明。教育委員会は、教育旅行を進めな いように判断を	教育長 担当部長	
		4. 県道海南金屋線 の今後の推進課 題について	1. 上六川と海南市汲沢間のトンネルの進捗状況と開通見込み時期は 2. 糸野地区から徳田地域への橋梁計画の進捗状況と今後の取り組みは	町長 担当部長	

No.	質問議員 氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者	発言 時間
6	堀江 眞智子 (一問一答)	1. マイナンバー保 険証と国民健康 保険証の廃止に ついて	① マイナンバー保険証は、絶対作らないといけないのか。 ② 健康保険法施行規則第四十七条の改正では、被保険者証の廃止は明文化されていないことから、町として引き続き保険証を発行することが可能ではないか。 ③ マイナンバー保険証の利用に関する様々な問題を把握しているのか。また、どのような問題があるのか。 ④ マイナンバー保険証の利用で生じている問題を、どのようにして解決しようと考えているのか。 ⑤ 今まで通り保険証を発行することで、マイナンバー保険証の利用で今起きている問題を解決することになると思うが、町としてどう考えるか。 ⑥ 資格確認書は本人の申請に基づき交付されるのを原則としながら、当分の間申請によらず交付するとなっているが、当分の間というのは具体的にいつのことなのか。また、申請になった際、対象者に通知するのか。 ⑦ 資格確認書は1年ごとに発行し、期限については国は最大5年間としているが、町としては6年目も発行するのか。 ⑧ 5年経って資格確認書が発行されなければ、マイナンバー保険証を持っていない人は医療が受けられなくなるのか。 ⑨ 資格確認書に「和歌山県国民健康保険証」「被保険者証」と記載することができないのか。 ⑩ 資格確認書が現行の保険証と同じように利用できることを、町民にどう徹底するのか。 ⑪ マイナンバー保険証を持っている方に、国は「資格情報のお知らせ」を送り、それを持って医療を受けるようにいっているが、「資格情報のお知らせ」をなくしたらどうなるのか。 ⑫ マイナンバー保険証を取得している方と資格確認書を発行する方の区別は、ごく簡単な事務でできるのか。 ⑬ マイナンバー保険証の利用について問題が起こった際、どこに問い合わせればいいのかを周知徹底するのか。	町長 担当部長	40分

No.	質問議員 氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者	発言 時間
			⑭ 短期保険証が廃止されると聞くと、やむを得ず保険料を払えなくて滞納されている人は、無保険扱いになり、医療が受けられなくなるのか。 ⑮ マイナンバー保険証をを作成してから5年後に更新手続きをしなければならないが更新の案内をするのか。また、更新に来ない人に、どのように対応するのか。 ⑯ マイナンバー保険証や資格確認書について、町民や各種団体から懇談等を申し入れられたら応えるのか。		
		2. 浸水対策について	① 庄二区内について ・側溝の、さらなる改修をどう考えているのか。 ・側溝をまっすぐにして、庄川に流すことで道路の冠水対策ができるが、町としてどう考えているのか。 ② 天満区内について ・専教寺から天満川への道路の冠水対策、浸水対策についてどう考えているのか。	町長 担当部長	
7	岡 省吾 (一問一答)	1. 消防行政について	地域、自主防災組織、消防団、消防署、行政の連携について、以下の点を聞く。 ・台風の接近など災害が予想される場合、消防団に対して要請することはどのようなことがあるのか。 ・有事の際、各組織に求めることはどのようなものか。組織別に示されたい。 ・平時における地域、自主防災組織、消防団等、地域全体での防災・救命・消火訓練などの取り組みはされているか。 ・消防水利の確保に関して 1) 消火栓の周囲何メートルが駐車禁止区域か。 2) 消防昇降路の日頃の管理はどうされているか。 ・消防団ポンプ操法の意義をどう持たれているか。 ・消防団員数の推移はどうか。また、消防団員獲得に向けての取り組みはどうか。	町長 消防長 担当部長	45分
		2. 外国人登録の現状・対応に関してと観光面におけるインバウンド対策について	・有田川町内における外国人登録者数の現状はどうか。直近5年間の推移を示されたい。また、出身国別で割合が出せれば示されたい。 ・役場窓口における外国人対応はどうか。 ・学校における外国人児童の対応はどうか。 ・観光面におけるインバウンド対策として取り組まれていることはどういうものか。	町長 副町長 教育長 担当部長	